

マネージメント情報

※ フリーストール牛舎の増築の紹介

別海のヤマギシズム別海で昨年200頭規模のフリーストール牛舎を増築し、先日牛の移動を終えました。今回の増築でポイントとなるところがありますので紹介します。



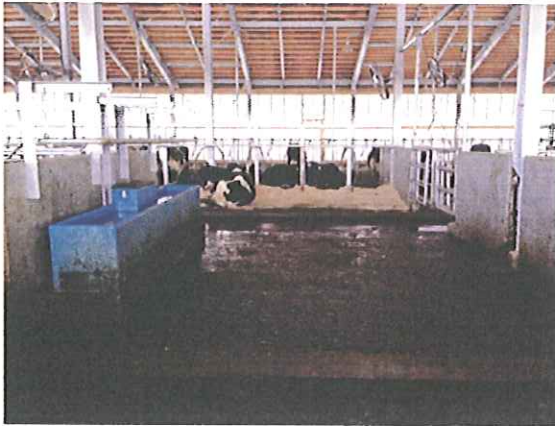
一つ目はオーバースライダーです。

一般的にはオーバースライダーは良いとはわかりつつも高価で取り入れる方はあまりいません。業者さんと考えながら、お金がかからないように引き戸タイプが一番多く最近は一戸を二枚に分けて上下にスライドするタイプがでてきています。

今回オーバースライダーを紹介した理由は、今年のかかなり気温の低い冬でも出入り口の気密性が高いために一度も牛舎内の通路の凍結が無かったということです。

もちろん個々の牛舎全体の設計とも関係するでしょうが、数年経過したら壊れてしまう戸が多いことも合わせて考えると、これからフリーストール牛舎の建設を考えている方はオーバースライダー設置について一考の余地があるように感じました。

二つ目は水槽です。片側に三カ所ありますが、ポイントの一つは後ろの横断通路の幅です(写真1)通常よりも120cm 広くとりました。写真が少々見にくいですが、左が新しい水槽です。もう一つは両側から水が飲めるようなタイプ的水槽をつくりました(写真2)。奥に水槽の後ろの幅が240cm のが映っていますのでその違いがわるとおもいます。



<写真1>



<写真2>

水回り関係ではこの他に水圧を上げました。今までは水圧が低かった為に水を飲む順番待ちをする牛が多く流れが悪かったのですが、通路幅を広げたことと合わせて、この問題が解決されたそうです。一般的に牛舎施設には他にもいろいろと問題があるのですが、ちょっとした投資や工夫で改善されることがあります。

-
- ・あけましておめでとうございます。
今年もよろしく願いいたします。
でも、今年はずっと寒いですね。 フリーストール牛舎の方は毎日糞尿の凍結との戦いです。おつかれさまです。あと2ヶ月の辛抱だと思いますが何とか乗り越えてください。それから、しばらく雪は降っていませんが、年前に降った雪が凍ったまま屋根にのっていますので、大雪が降る前に一度牛舎の雪下ろしを検討してください。
何もしていないと屋根が潰れてしまう恐れがありそうな…私の第六感が言っています。
 - ・今年はいっその内安が進んで、飼料・資材・燃料等の値上げが目白押しという感じです。今までにも増して無駄をなくすという意識が必要な年になりそうですね。